計画の名称 1 生活環境の改善、公共用水域の水質保全等総合的な居住・水の環境対策の推進																
	計画の期間 平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)															
	日標	177,000 170	179,000 1 20 (0	1 11147			24147474	1	2 (2) 1 (1)							
下水道の整備を行い、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
小足∨正開で口ヾ、女工、女也、八週は春りして大気し、以外は深見を刷起する。 																
計画の成果目標(定量的指標)																
①下水道処理人口普及率を14.5%(H22)~18.0%(H26)に増加させる。																
完备	定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の現況値及び目標値 供表															
尼里的指标v/尼我从U·弗比·A										当初現況値 中間目標値 最終目標値			備考			
										(H22年度当初)	(H24年度末)	(H26年度末)				
	①下水道処理人[] 普及率										, , , ,				
	下水道を	を利用できる人口((人) /総人口(ノ	()						15.0%	16.0%	18.0%				
		合計				1	I	I		効果促進事	業費の割合					
全体事業費 (A+B+C)			183百万円	A	183百万円	В	0百万円	С	0百万円	C/ (A+			0.0%			
		(11 + 2 + 0)				<u> </u>				0/ (11	B (C)					
事後評価																
○事後評価の実施体制、実施時期																
事後評価の実施体制								事後評価の実施時期								
平成27年8																
大月市行政評価検討委員会								公表の方法								
								大月市ホームページにて公表								
	*															

1. 交付	対象事業	の進捗状	:況														
交付対象																	
	首事業						_							(年度)			
番号	事業 地域 交付		直接	事業者	施設	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名		事業実	全体事業費	備考				
	種別	種別	対象	間接	于未行	種別	工種	女宗となる事業有	学术 门在	1121713.7	H22	H23	H24	H25	H26	(百万円)	IM 'S
A1-1-1	下水道	一般	大月市	直接	_	汚水	新設	大月地内処理区(普及促進)	L = 1374 m	大月市						169	
A1-1-2	下水道	一般	大月市	直接	-	汚水	新設	鳥沢地内処理区(普及促進)	$L = 145 \mathrm{m}$	大月市						10	
A1-1-3	下水道	一般	大月市	直接	-	汚水	新設	梁川地内処理区(普及促進)	$L = 248 \mathrm{m}$	大月市						4	
	小計(下水道事業)											183					
	合計											183					
B 関連社	土会資本勢	修備事業											П г.				
番号	事業 地域 交付		直接	本业 ***	施設	省略	エキしたフォッカ	**+*		事業実施期間 (年度)					全体事業費	/##: 	
	種別	種別	対象	間接	事業者	種別	工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26	(百万円)	備考
									<u> </u>	<u>.</u> .	1		合計				
C 効果(足進事業												П.				
番号	事業	地域	交付	Σ付 直接 ★★★ 施設 €		省略	正書 1 あっ 古来り	**+*		事業実施期間 (年度)				全体事業費	/##: -#z.		
	種別	種別	対象	間接	事業者	種別	工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26	(百万円)	備考
											1						
						1		L	<u> </u>	<u> </u>	1		合計				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現が		・下水道人口普及率は、	14. 5%から1	7.6%となり、3	34人が下水道を使用できるようになった。計画期間において、9.44haの供用を開始した。					
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①(下水道 処理人口の普及	最終目標値	18. 00%	目標値と実績値	・公道に接道していない家屋等において、私道(私有地)への管渠の埋設に理解が得られないことが主な 原因で目標を達成できなかった。					
	率)	最終実績値	17. 60%	に差が出た要因	※【最終実績値】4,641人(処理区域内人口)/26,302(行政人口)=17.6%					
	指標②	最終目標値		目標値と実績値						
	THINE	最終実績値		に差が出た要因						
	指標③	最終目標値		目標値と実績値						
	THINE	最終実績値		に差が出た要因						
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の (必要に応じて記述))効果の発現状況									
3. 特記事項(今後の方針等)										

・今後も事務の効率化とコスト縮減に取り組みながら事業を推進していく中で、全体計画を見直し、事業規模の縮小も視野に入れて事業を進める。